

いいトコPhoto



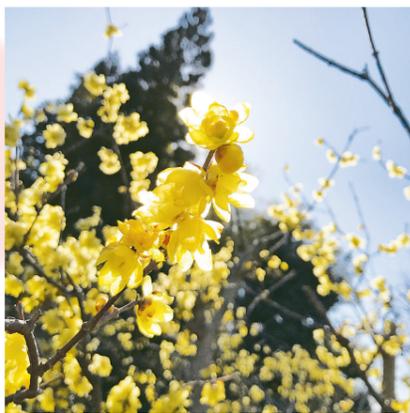
▲春の香り
今年も甘い蟬梅の香りに魅了されました
●maroon23 (北秋津)



▲静かなる狭山湖
この日の狭山湖のように波静かな年になってほしい
●笑太郎 (東新井町)



◀我が家の小鬼たち
兄妹お揃いのパンツを履いて、「鬼は外～！福は内～！」
●みなゆいママ (小手指南)

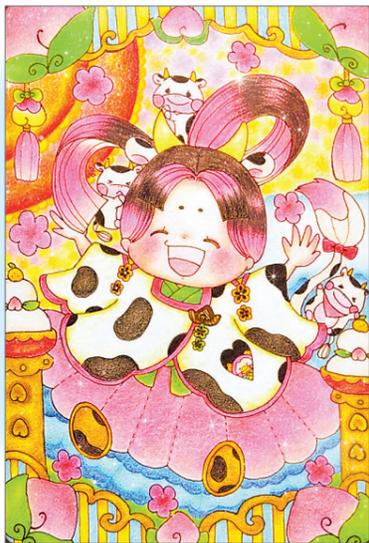


▲蟬梅輝く
航空記念公園にて。満開の花が日の光を透かして輝いていました
●カーカ (西所沢)

いいトコ作品集



▲春待ち
おうちの箸置きを絵手紙にしてみました
●櫻村治子 (北中)



▲牛若丸子
趣味の年賀状作り。今年は丑年にちなんで、新年を元気に飛び出す、牛若丸子ちゃんを描きました♪
●もぐちゃん(松郷)

日常おもしろ川柳

コロナ禍で 家でゴロゴロ コロコロに
健康増進のウォーキングも自粛中で体重増加
おうち体操やらないと…
●みーくん (若狭)

誰でもエッセイ

テーマ「プチゼいたく」
休日の昼下がり
よっしい (上新井)

自分へのご褒美

金澤房子 (上安松)
70歳から大学の通信教育で学び始めて3年。今年度はコロナ禍の慣れないオンライン授業で、サーバーがパンクしたり、落雷で電源が落ちたり、アクシデントの連続。夏のスクリーニング※ではストレスで胃を壊し、秋には胆石が見つかり、それでも根性でスクリーニング、レポート全てを終わらせ、暮れに手術を受けた。
病院では家族や友人のお見舞いもNG。それでもひとり時間、ベッドの上でテキストを広げ、頑張って、頑張って、今年度はかつてない成績を取ることができた。
そんな自分にご褒美と思い、ネットですぐ自分専用のこたつを購入。パソコンももう一台買い足して、暮れも正月もなく勉強に動かしだしているが、こたつの暖かさに睡魔との戦いが始まった。でも、勉強の合間のうたた寝は、私にとって至福の時間、最高のプチゼいたくである。
※通信教育で、直接学校で受ける授業

オリジナルトースト

サンライズ (小手指南)
私の最近のプチゼいたくは、オリジナルトーストを食べることです。パンの上にチーズ、納豆、卵焼きを乗せ、マヨネーズを少しかけて、レンジで50秒ほどチンしたら出来上がり。血圧が気になるので、いつも納豆にはタレもからしもつけませんが、それでは味気ないので、知人から聞いた納豆トーストに挑戦してみました。納豆だけでなく、いろいろ乗せてみたら、これが、とてもおいしい。食感も良く、何とも言えない幸せな気分になります。
今のところ、週に3日の「プチゼいたく」ですが、おいしいので毎日になるかもしれません。そこは、体型に響くかどうかで決めたいと思います。



4月号のテーマ
●「エイプリルフル」
締め切り ●3月10日(水)

次のテーマ「エイプリルフル」は「4月1日に嘘をついて笑い合う」欧米の文化。クスツとしちゅうエピソードを教えてください

